

クイズで攻略!  
TOEIC<sup>®</sup>テスト  
ボキャブラリー



岡裏佳幸 岡裏浩美

TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS).  
This publication is not endorsed or approved by ETS.

---

南雲堂

## まえがき

本書『クイズで攻略 TOEIC® ボキャブラリー』は、TOEIC® (Test of English for International Communication) に出題される重要な単語やフレーズを学習するための教材です。200 のクイズを通して、約 1,800 の単語やフレーズを学習できるように編まれています。1 問ずつクイズを解いて、解答をチェックした後は、必ず解説に目を通してください。解説では、クイズの選択肢に用いられている語句以外にも、重要な関連語句を扱っています。解説を読みながら、何度も発音したり、筆写したりすることによって、確実に習得してください。

本書を作成するにあたって、『TOEIC® テスト新公式問題集』(国際ビジネスコミュニケーション協会) など、市販の模擬問題をデータとして、TOEIC® によく出題される語句、受験者の盲点となる語句を抽出し、問題を作成しました。大学生にとってはあまり馴染みのないビジネスに関する表現も、数多く取り上げています。

最後になりましたが、本書の出版を快諾してくださった株式会社南雲堂の南雲一範代表取締役社長、編集作業においてご尽力頂いた青木泰祐取締役編集部長、ジム・クヌーセン氏をはじめ編集部の皆様に、心より感謝申し上げます。また、学習者の立場で原稿に目を通してくれた田中裕梨さんと河野大樹くん、ありがとうございました。

本書が、皆さんの TOEIC® のスコアアップ、真の英語力アップにお役に立てることを願っています。

2009 年 6 月 著 者

**Q 1** 「交通渋滞にもかかわらず、我々は販売会議に間に合った」  
を英語でいうと、

(            ) the traffic jam, we were in time for the  
sales meeting.である。

- (a) However
- (b) In spite of
- (c) Though

**Q 2** 「当社はより安価な代替エネルギー源の開発に成功するだ  
ろう」を英語でいうと、

Our company will (            ) the development  
of a cheaper alternative-energy source.である。

- (a) succeed in
- (b) success
- (c) successfully

### Q 1 (b) in spite of

- (b) in spite of ～は「～にもかかわらず」という意味の前置詞句。文ではなく句を伴う。despite ～、regardless of ～も同義で、句を伴う。
- (a) however は副詞で「しかしながら」という意味。文頭、文中、文尾で用いられる。接続詞の働きはない。
- (c) though は接続詞の場合「～であるが」の意味で、文を伴い、although と同じ。副詞の場合「しかしながら」の意味で however と同義。
- traffic jam は「交通渋滞」。traffic backup、heavy traffic も同義。
- in time for ～は「～に間に合って」。

### Q 2 (a) succeed in

- (a) succeed in ～は「～に成功する」。succeed in business は「ビジネスに成功する」。
- (b) success は名詞で「成功」の意味。A global vision is vital to your success in business. は「グローバルな視点がビジネスで成功するためには極めて重要である」という意味。形容詞は successful。success 「成功」+ -ful 「性質がある」で「成功した」。Our latest public relations project proved successful. は「最近の広報活動プロジェクトは成功した」。
- (c) successfully は副詞で「首尾よく、うまく」という意味。alternative は、名詞では「選択肢、二者択一、代替品」、形容詞では「代わりの、選択的な」の意味。

**Q 3** 「人口の急増に直面している発展途上国が多い」を英語で  
いうと、

Many (                    ) countries are faced with a rapid  
population increase. である。

- (a) developed
- (b) developer
- (c) developing

**Q 4** 「我が社は、経理部の従業員数名を一時解雇しなければな  
らない」を英語でいうと、

Our company has to lay off several members of the  
(                    ) department. である。

- (a) account
- (b) accountant
- (c) accounting

## Q 3 (c) developing

- (c) developing country は「**発展途上国、新興国**」のこと。
- (a) developed country は「**先進国**」。
- (b) developer は名詞。develop 「**発展させる、開発する**」+ -er 「**～する者、物**」で、「**宅地開発業者、開発者**」。
- ここでの increase は名詞で「**増加、上昇、増大**」。動詞では「**増加する、～を増やす**」の意味。反義語の decrease は名詞で「**減少**」のこと。reduction と同義。なお、動詞の decrease は「**減少する、～を減らす**」。
- population increase は「**人口の増加**」。increase in population、growth in population ともいう。また、「**人口の減少**」は decrease in population、decline in population などがある。

## Q 4 (c) accounting

- (c) accounting は「**会計、会計学、経理**」の意味であり、the accounting department で「**経理部**」となる。accounting firm は「**会計事務所**」。firm of accountants ともいう。ちなみに、the finance department も「**経理部、財務部**」の意味で用いられる。
- (a) account は「**預金口座**」のこと。
- (b) accountant は「**会計士**」の意味。certified public accountant は「**公認会計士 (CPA)**」のこと。
- lay off ～は「**～を一時解雇する**」。

- Q 5** 「経済上の理由で、私は大学進学をあきらめなければならなかった」を英語でいうと、  
(                    ) financial reasons, I had to give up going on to university. である。
- (a) As of
  - (b) By way of
  - (c) For

- Q 6** 「私はまだ前回の会議の議事録に目を通していない」を英語でいうと、  
I haven't looked over the (                    ) of the last meeting yet. である。
- (a) agenda
  - (b) item
  - (c) minutes

## Q 5 (c) For

- (c) for ～は「～が原因で、～のために」という意味で句を伴う。because of ～、owing to ～も同義。
- (a) as of ～「～の時点で、～現在で」の意味。as of now は「現在のところ」という意味で、at present や right now も同義。
- (b) by way of ～は「～経由で、～として」。fly to Chicago by way of San Francisco は「サンフランシスコ経由でシカゴに飛ぶ」。fly to Chicago via San Francisco ともいう。financial は「経済的な、財政上の」の意味。give up doing は「～するのをあきらめる」の意味。動名詞を目的語にとるが、不定詞を目的語にとることはできない。
- go on to university は「大学に進学する」。

## Q 6 (c) minutes

- (c) ここでの minutes は「議事録、詳細」の意味。
- (a) agenda は「(会議の) 議題、協議事項」のこと。
- (b) item は「項目、品目、(新聞記事などの) 1項目」の意味。the first item on the agenda は「最初の議題」。
- look over は「(書類・本などに) ざっと目を通す」という意味で、look through、go over も同義。